

第18回「安全保障シンポジウム」

経済安全保障と

日中関係

高まる緊張、強まる相互依存

(13:00 開場)

2021. **3.23** (火) 13:30~16:30

日本プレスセンターホール

(東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 10 階)

公式サイトにて
ライブ配信あり

参加無料

事前登録制

※来場者のみ

米中の「デジタル覇権」争いは、最新通信技術5Gなどをめぐる中国企業の米市場からの締め出しなど、両国の対立の大きな要因であり、バイデン新政権発足後も基本的構図は変わりません。米国が同盟国、友好国に協力を求める中、日本は米国と足並みをそろえる一方、経済で中国との相互依存関係を強めている事情もあり、さまざまな場面で対中配慮をにじませるなど、米中対立のはざまで難しい対応を迫られています。中国が迎撃困難な極超音速兵器を開発し、海上警備を行う海警局の権限や軍事的役割を強めた「海警法」施行で東シナ海での緊張が高まる中、安全保障と経済をどう両立させるかは重い課題です。経済面から中国への傾倒を強めてきた欧州連合（EU）でも、フランスやドイツが東シナ海で中国牽制に動き出すなど、国際情勢にも変化が見られます。こうした状況を踏まえ、これからの国土防衛の課題、東アジアの平和と繁栄のための道筋について、与野党の議員や識者を招き、多角的に議論します。

13:35~ 第1部

基調講演



谷内 正太郎
前国家安全保障局長

参加方法



会場にお越しになる方

公式サイトより**参加登録**をお願いします。



ライブ配信を視聴される方

登録不要です。当日、公式サイトよりご覧ください。また、後日アーカイブ映像も公開します。

14:30~ 第2部

パネルディスカッション

- | | |
|--------|-------------------|
| 林 芳正 | 自由民主党 参議院議員 |
| 玄葉 光一郎 | 立憲民主党 衆議院議員 |
| 武居 智久 | 元防衛省海上幕僚長 |
| 角南 篤 | 公益財団法人 笹川平和財団 理事長 |

モデレーター

勝股 秀通 日本大学 教授

安全保障シンポジウム 公式サイト

<http://anpo.netj.or.jp/>

安全保障シンポジウム 🔍



新型コロナウイルス対策のため、会場では通常より入場人数を減らしています。参加登録が定員を超えた場合は、ライブ配信のご視聴をお願いする場合があります。

■ 基調講演



谷内 正太郎

前国家安全保障局長
株式会社富士通フューチャースタディーズ・センター 理事長

1944年生まれ、富山県出身。1969年3月東京大学大学院法学政治学研究科修士課程修了。同年4月外務省入省。数々の役職を経て、99年より条約局長。その後、総合外交政策局長、内閣官房副長官補を経て2005年より外務事務次官。08年に外務省退職後、09年から政府代表、外務省顧問、内閣官房参与を務めた後、14年から19年9月まで初代国家安全保障局長兼内閣特別顧問（国家安全保障担当）として外交・安全保障分野で政権を支えた。20年4月に富士通フューチャースタディーズ・センター（FFSC）理事長に就任。その他複数の会社の顧問等を務める。

■ パネリスト



林 芳正 自由民主党 参議院議員

1961年生まれ、山口県出身。
1984年 東京大学法学部卒業。三井物産入社。
1994年 ハーバード大学ケネディ行政大学院修了。1995年 参議院議員に初当選。
2008年 防衛大臣、2009年 内閣府特命担当大臣（経済財政政策）、2012年 農林水産大臣、2017年 文部科学大臣などを歴任。当選5回。



玄葉 光一郎 立憲民主党 衆議院議員

1964年生まれ、福島県出身。
1987年 上智大学卒業。松下政経塾に入塾。
1991年 福島県議会議員に初当選。
1993年 衆議院議員に初当選。
2010年 内閣府特命担当大臣（国家戦略担当他）、民主党政調会長、2011年 外務大臣などを歴任。当選9回。



武居 智久 元防衛省海上幕僚長

1957年生まれ、長野県出身。防衛大学校を経て、1979年 海上自衛隊入隊。護衛艦部隊や海上幕僚監部で勤務したのち、海上幕僚監部防衛部長等の要職を経て、2014年 第32代海上幕僚長に就任。2016年 退職。2017年 米海軍大学教授兼米海軍作戦部長特別インターナショナルフェロー、2020年 三波工業特別顧問。



角南 篤 公益財団法人 笹川平和財団 理事長

1965年生まれ、岡山県出身。
1988年 ジョージタウン大学 School of Foreign Service 卒業。89年 野村総合研究所政策研究部研究員。2001年 コロンビア大学政治学博士号（Ph.D.）取得。その後、独立行政法人経済産業研究所フェロー、政策研究大学院大学副学長、内閣府参与（科学技術・イノベーション政策担当）等を歴任。2020年6月 笹川平和財団 理事長に就任。

■ モデレーター



勝股 秀通 日本大学 危機管理学部 教授

1958年 千葉県生まれ。青山学院大卒。
1983年 読売新聞入社。1993年から防衛問題を担当。1999年 防衛大学校総合安全保障研究科（民間人1期生）修了。編集委員、解説部長等を歴任。2016年4月から現職。著書に『自衛隊、動く』『検証・危機の25年』など。

■ 総司会



川戸 恵子 TBS テレビ シニアコメンテーター

兵庫県出身。お茶の水女子大卒。
TBS入社後、政治部担当部長、解説委員、選挙担当として長年政界を取材。また、自衛隊倫理審査会長、内閣府・消費者委員会委員、選挙学会理事などを歴任。
現在、日本記者クラブ企画委員。

会場案内

日本プレスセンターホール

（東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 10階）

東京メトロ 霞ヶ関駅 C3出口より徒歩2分 / 虎ノ門駅 9・10出口より徒歩7分
都営地下鉄 内幸町駅 A6・7出口より徒歩2分
JR 新橋駅 日比谷口から徒歩10分
※日本プレスセンターには専用駐車場はございません。



新型コロナウイルス感染拡大防止の取組み

会場では、下記の感染防止対策を実施します。ご協力をお願いいたします。



会場内は、マスク着用をお願いします



会場内の定員を減らし、ソーシャルディスタンスを確保します



受付で検温を実施します。37.5℃以上の方は、入場をご遠慮いただきます



入口にアルコール消毒液を設置します